

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、市主催のイベントなどは中止・延期となる場合があります。詳しくは、担当課に直接お問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。

本陣楽座 落語会 - 特別版 -



年に一度の特別公演は、落語界の重鎮である四代目 桂春団治師匠をはじめとした豪華メンバーでお届けします。この機会をお見逃しなく！

落語家 桂春団治さん、桂壱之輔さん、月亭遊真さん

🕒 8月20日(土) 13:30~15:00(12:30開場)

📍 所 草津アマカホール(草津三) 定 300人(先着順) 料 ¥ 1,500円

📌 他 当日に限り、チケット提示で史跡草津宿本陣に入館できます

📅 8月2日(火)~、草津アマカホールか草津クリアホールの窓口か、史跡草津宿本陣に直接か電話、ファクスで

📞 申・問 史跡草津宿本陣(草津一) ☎・FAX561-6636



歴史ギャラリー

琵琶湖周辺に花開いた古代の仏教文化

No.177

仏教は6世紀代に朝鮮半島から国内に伝えられたといわれています。その後、6世紀終わりごろから、蘇我氏などにより、仏教を振興する政策がとられ、各地に寺院が築かれるようになります。

667年に中大兄皇子(後の天智天皇)により現大津市域に都(近江大津宮)が移されると、宮周辺には南滋賀町廃寺、崇福寺、園城寺、穴太廃寺などの大規模な寺院が建てられます。

その頃、宮の対岸に位置する本市域でも、調査により花摘寺廃寺(下物)、観音堂廃寺(下寺)、宝光寺(北大萱)、笠寺廃寺(南笠)などが存在したことが明らかになっていきます。この他、観音寺廃寺(芦浦)、片岡廃寺(片岡)、大般若寺(志那中)、上之笠堂(上笠)、下之笠堂(下笠)の各遺跡でも瓦の採集や、小字名、地割の特徴などにより、寺院の存在が想定されており、これらが全て所在したとすれば壮麗な景観を形成していたこととなります。

このように栄華を誇った古代寺院ですが、奈良時代を過ぎると徐々に廃れていき、寺名すら伝えられていないものも多くあります。これに対し、平安時代初めごろに最澄により始められた天台宗は、徐々に勢力を拡大し、それに改宗した芦浦観音寺、宝光寺などの寺院は、その後も法灯を守り、現在に至っています。

周辺を散策して、当時、多くの寺院が建ち並んでいた光景に思いをはせるのもいいのではないのでしょうか。



花摘寺廃寺に残る寺院に用いられた石造物

問 歴史文化財課(6階) ☎561-2429、FAX561-2488

Kusatsu Information

いつでもどこでも「広報くさつ」



市ホームページ



ラジオえふえむ草津 (FM78.5MHz) 「声の広報」

スマートフォン用アプリ



- マチイロ
- SideBooks (ちいき本棚)

草津市メール配信サービス

市の情報をメールで配信するサービス



市公式ソーシャルメディア

イベントや市政情報などを配信！



くさつチャンネル

さまざまな動画や、びわ湖放送(BBC)で放送されている草津スケッチもこちらから配信！



市の花 アオバナ



市の木 キンモクセイ

6月30日現在(対前月比)

● 人口138,009人(+78)
● 男69,219人(+24)

● 世帯数62,346世帯(+87)
● 女68,790人(+54)